

建設業界人材市場動向月次レポート 2022年3月

公開日：2022年3月31日

ヒューマンリソシア株式会社 | 建設HR編集部

建設HR編集部では、建設業に特化した人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

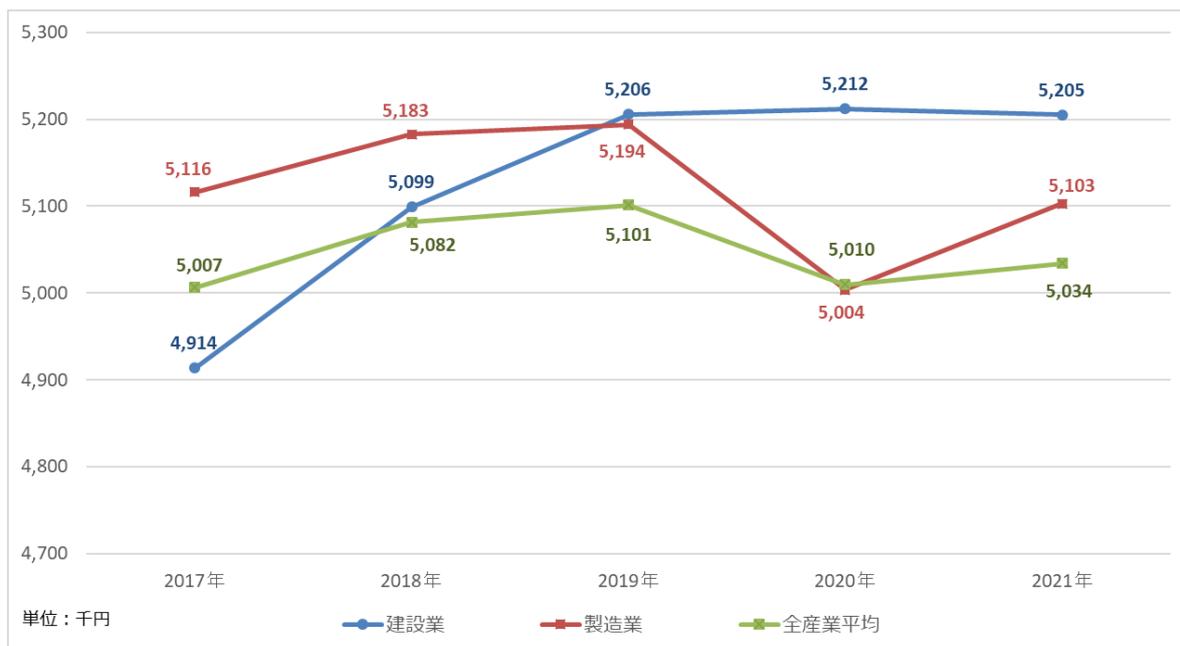
1 建設業界のトピックス

今回は、厚生労働省の「毎月勤労統計調査」から、建設業の最新の給与動向及び労働時間の動向についてご紹介します。

建設業の給与額、コロナ禍でも前年並みを維持し、製造業と全産業平均よりも高い

2021年の建設業の年間現金給与額は520万5千円で前年の521万2千円から微減しましたが、依然として製造業、全産業平均ともに上回るレベルとなっています(図表①)。時系列に見ると、2019年に建設業の年間現金給与は製造業を上回り、2020年にはコロナ禍等の影響から製造業、全産業平均ともに大幅に落ち込んでいるなか、建設業はほぼ横ばいで推移しており、コロナ禍においても給与レベルは維持されていることが分かります。

【図表① 建設業・製造業・全産業平均の年間現金給与額の推移】

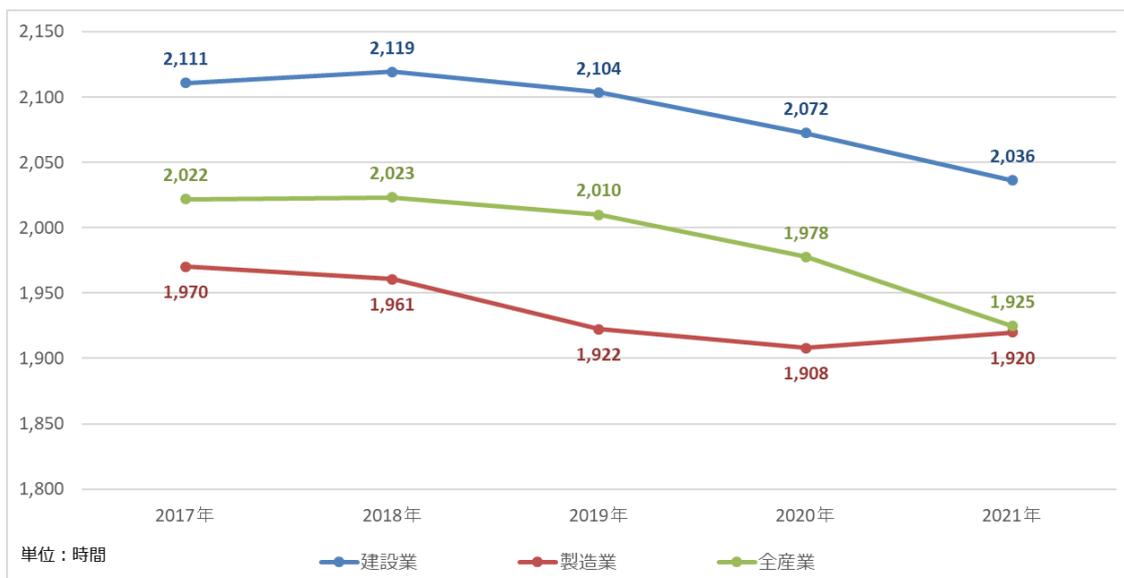


出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」より作成

建設業の労働時間は短縮傾向も、製造業と全産業平均よりも長い

2021年の建設業の年間総労働時間は2,036時間であり、前年の2,072時間から36時間短縮されました。一方、製造業は1,920時間と、前年の1,908時間から12時間増加しています。2021年においても建設業の総労働時間は製造業よりも116時間長くなっていますが、その差異は2020年の164時間よりも縮小しています。

【図表② 建設業・製造業・全産業平均の1人当たり年間総労働時間の推移】



出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」より作成

建設業の労働環境は改善傾向

このように、建設業の年間給与額は製造業、全産業平均ともに上回るレベルにあり、1人当たり年間総労働時間は2019年以降3年間連続で減少していることから、建設業の労働環境は向上していると考えられます。特に、東京オリンピック関連の建設需要がピークを迎えようとしていた2019年、2020年で1人当たり年間総労働時間が減少していることは評価できるでしょう。

2022年1月の建設業界の雇用関連データ

(1) 建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は475万人（前年同月比98.3%）、雇用者数は391万人（同97.5%）で、ともに9カ月連続で前年同月を下回っています。

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
建設業就業者数(万人)	483	491	502	501	487	468	472	488	498	490	474	465	475
前年同月比	104.8%	97.2%	97.7%	101.6%	99.8%	98.5%	99.0%	97.8%	98.4%	97.4%	93.3%	93.0%	98.3%
建設業雇用者数(万人)	401	403	408	403	396	384	381	389	407	400	386	387	391
前年同月比	105.0%	97.6%	97.8%	100.0%	98.3%	98.5%	98.4%	97.0%	99.5%	97.3%	92.6%	93.3%	97.5%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所（ハローワーク）における建設業の新規求人数は76,089人（同103.8%）と14カ月連続で前年同月を上回りました。

<建設業の新規求人数の推移（新規学卒者とパートを除く）>

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
新規求人数(人)	73,316	70,872	79,275	75,339	66,490	81,586	72,636	65,650	82,131	77,746	68,022	76,931	76,089
前年同月比	112.5%	110.7%	116.5%	118.3%	107.3%	106.4%	105.1%	105.7%	105.7%	102.4%	106.6%	106.8%	103.8%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2) 建設技術職の雇用動向

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者（常用・除くパート）の有効求人倍率は9カ月連続で前年同月を上回り6.63倍（前年同月比0.39ポイント上昇）になりました。

◆労働需給の先行指標となる新規求人倍率は13カ月連続で前年同月を上回り、9.83倍（同0.14ポイント上昇）となりました。

◆有効求人数は前年同月比107.0%となり13カ月連続で前年同月を上回りました。新規求人数も同105.5%と13カ月連続で前年同月を上回っており、建設技術者の需要は増加傾向が続いています。

◆充足率は前年同月より0.41ポイント低下して2.31%となり、ハローワークで建設技術者を採用することは困難な状況が続いています。

*充足率 = (就職件数 / 新規求人数) × 100 (%)

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
新規求人数(人)	19,931	19,251	20,122	20,754	18,540	21,119	19,965	18,708	21,113	21,465	19,284	20,740	21,028
前年同月比	112.2%	108.6%	110.5%	124.3%	110.3%	106.2%	106.3%	104.8%	105.1%	105.9%	107.5%	107.9%	105.5%
有効求人数(人)	56,435	57,541	58,647	58,993	58,360	59,536	58,769	59,013	59,222	60,538	61,195	60,858	60,408
前年同月比	101.5%	105.5%	110.5%	113.6%	114.9%	112.9%	107.1%	106.0%	105.9%	105.4%	106.5%	107.6%	107.0%
新規求職者数(人)	2,057	1,958	2,444	3,435	2,030	2,037	2,038	1,964	1,922	2,097	1,885	1,632	2,139
前年同月比	91.0%	100.6%	106.4%	112.1%	100.2%	90.8%	88.6%	104.5%	95.0%	98.1%	106.5%	99.1%	104.0%
有効求職者数(人)	9,048	9,067	9,738	10,755	10,619	10,341	9,563	9,500	9,480	9,562	9,467	9,078	9,111
前年同月比	111.6%	110.6%	112.0%	113.8%	113.4%	109.1%	100.6%	98.6%	96.6%	97.6%	99.5%	100.4%	100.7%
新規求人倍率	9.69	9.83	8.23	6.04	9.13	10.37	9.80	9.53	10.98	10.24	10.23	12.71	9.83
前年同月差	1.84	0.73	0.31	0.59	0.83	1.50	1.63	0.03	1.06	0.75	0.10	1.04	0.14
有効求人倍率	6.24	6.35	6.02	5.49	5.50	5.76	6.15	6.21	6.25	6.33	6.46	6.70	6.63
前年同月差	-0.62	-0.31	-0.08	-0.01	0.07	0.20	0.37	0.43	0.55	0.47	0.42	0.44	0.39
就職件数	543	600	860	806	727	751	668	593	668	643	645	519	486
前年同月比	98.9%	94.0%	101.1%	111.9%	118.2%	99.1%	97.2%	92.8%	89.9%	82.9%	91.5%	83.7%	89.5%
充足率	2.72%	3.12%	4.27%	3.88%	3.92%	3.56%	3.35%	3.17%	3.16%	3.00%	3.34%	2.50%	2.31%
前年同月差	-0.37%	-0.48%	-0.40%	-0.43%	0.26%	-0.25%	-0.31%	-0.41%	-0.54%	-0.83%	-0.59%	-0.72%	-0.41%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 建設技能工の雇用動向

- ◆ハローワークにおける建設・採掘の職業（常用・除くパート）の有効求人倍率は、前年同月より0.19ポイント低下して5.34倍となりました。
- ◆労働需給の先行指標となる新規求人倍率は前年同月を0.67ポイント下回る6.79倍となり、人材需給は若干緩和すると推測されます。
- ◆有効求人数は前年同月比104.7%となり、17カ月連続で前年同月を上回りました。新規求人数も同103.6%と17カ月連続で前年同月を上回っており、建設技能工への求人意欲は上昇傾向が続いています。
- ◆新規求職者数は前年同月比113.9%となり3か月連続で前年同月を上回りました。
- ◆充足率は前年同月より0.57ポイント低下して4.33%となり、ハローワークで建設技能工を採用することは困難な状況が続いています。

<公共職業安定所（ハローワーク）における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
新規求人数(人)	39,867	38,684	42,879	40,147	35,882	43,766	39,103	35,687	44,317	42,086	36,788	40,063	41,311
前年同月比	118.6%	114.6%	119.4%	115.7%	105.0%	108.6%	104.7%	106.0%	107.1%	102.4%	105.7%	103.8%	103.6%
有効求人数(人)	111,756	115,758	119,951	119,919	117,044	118,056	117,062	116,707	117,841	120,727	121,224	117,546	116,961
前年同月比	109.9%	114.9%	117.6%	116.6%	113.9%	109.7%	106.4%	106.9%	106.2%	105.3%	105.4%	104.5%	104.7%
新規求職者数(人)	5,340	4,983	6,155	6,411	4,628	5,003	5,177	5,104	4,709	4,745	4,607	4,081	6,082
前年同月比	98.9%	108.4%	116.5%	106.0%	99.4%	93.3%	104.9%	121.8%	105.3%	99.0%	111.7%	100.7%	113.9%
有効求職者数(人)	20,204	20,757	22,496	23,536	22,588	22,002	21,610	22,089	22,138	21,803	21,209	20,403	21,891
前年同月比	110.6%	112.6%	115.2%	117.2%	113.4%	107.6%	105.5%	108.3%	107.2%	104.5%	104.8%	104.5%	108.3%
新規求人倍率	7.47	7.76	6.97	6.26	7.75	8.75	7.55	6.99	9.41	8.87	7.99	9.82	6.79
前年同月差	1.24	0.41	0.16	0.52	0.41	1.24	-0.01	-1.04	0.16	0.29	-0.46	0.29	-0.67
有効求人倍率	5.53	5.58	5.33	5.10	5.18	5.37	5.42	5.28	5.32	5.54	5.72	5.76	5.34
前年同月差	-0.04	0.11	0.11	-0.02	0.02	0.10	0.05	-0.07	-0.05	0.05	0.03	-0.00	-0.19
就職件数	1,952	2,259	2,849	2,777	2,476	2,620	2,287	2,067	2,327	2,266	2,198	1,780	1,787
前年同月比	101.0%	107.0%	109.7%	111.9%	110.2%	94.8%	87.2%	88.9%	95.8%	85.3%	91.3%	82.9%	91.5%
充足率	4.90%	5.84%	6.64%	6.92%	6.90%	5.99%	5.85%	5.79%	5.25%	5.38%	5.97%	4.44%	4.33%
前年同月差	-0.85%	-0.41%	-0.58%	-0.24%	0.32%	-0.87%	-1.18%	-1.12%	-0.62%	-1.08%	-0.94%	-1.12%	-0.57%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

3 2022年1月の雇用関連データのまとめ

* 労働力調査のデータは2015年から2021年までの数値について、ベンチマーク人口を2020年国勢調査基準（新基準）に切り替えたことに伴い過去に遡って書き換えられています。

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆ 就業者数は4カ月連続で減少

就業者数は6,646万人（前年同月比32万人減）と4カ月連続で前年同月を下回りました。雇用者数は5,977万人（前年同月比35万人減）と減少に転じました。就業率は60.1%（前年同月比0.1ポイント上昇）となり2カ月連続で前年同月を上回りました。

◆ 完全失業者数は7カ月連続で減少

完全失業率（季節調整値）は前月より0.1ポイント上昇して2.8%、完全失業者数は7カ月連続で減少して前年同月比14万人減の185万人となりました。

【主要雇用環境指標の推移】

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
15歳以上人口(万人)	11,100	11,097	11,091	11,089	11,102	11,093	11,090	11,084	11,077	11,074	11,072	11,071	11,065
前年同月増減(万人)	-9	-9	-16	-15	-6	-18	-21	-19	-34	-39	-40	-26	-35
労働力人口	6,877	6,889	6,885	6,914	6,926	6,945	6,950	6,934	6,920	6,889	6,879	6,879	6,830
前年同月増減(万人)	2	9	-22	66	40	48	65	19	-13	-63	-67	-24	-47
就業者数(万人)	6,678	6,693	6,695	6,703	6,713	6,738	6,757	6,739	6,726	6,705	6,696	6,706	6,646
前年同月増減(万人)	-38	-27	-35	45	26	37	70	31	4	-31	-54	-2	-32
就業率(%) (15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.0	60.1	60.2	60.3	60.3	60.6	60.8	60.6	60.5	60.4	60.3	60.4	60.1
前年同月増減	-0.3	-0.3	-0.2	0.5	0.2	0.4	0.8	0.3	0.2	0.0	-0.3	0.1	0.1
雇用者数(万人)	6,012	6,027	6,011	5,989	5,994	6,024	6,036	6,014	6,019	6,026	6,014	6,029	5,977
前年同月増減(万人)	-33	-27	-27	37	44	65	63	37	26	-11	-44	5	-35
完全失業者数(万人)	199	195	189	211	213	207	193	194	194	184	183	173	185
前年同月増減(万人)	39	35	12	21	14	11	-5	-13	-17	-33	-13	-22	-14
完全失業率(季節調整値)	2.9%	2.9%	2.6%	2.8%	3.0%	2.9%	2.8%	2.8%	2.8%	2.7%	2.8%	2.7%	2.8%

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆ 最も減少率が高いのは教育・学習支援業で前年同月比3.9%減

産業別に就業者数を見ると、最も増加率が高いのは学術研究、専門・技術サービス業の前年同月比増減率2.4%増であり、次いでサービス業（他に分類されない）の同2.3%増となっています。一方、最も減少率が高いのは教育・学習支援業であり同3.9%減となっています。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

	農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	174	475	1,057	251	354	1,049
	前年同月増減数	-4	-8	4	-4	-13	-19
	前年同月増減率	-2.2%	-1.7%	0.4%	-1.6%	-3.5%	-1.8%
雇用者	実数(万人)	56	391	1,018	236	341	977
	前年同月増減数	-1	-10	2	-4	-12	-15
	前年同月増減率	-1.8%	-2.5%	0.2%	-1.7%	-3.4%	-1.5%

	不動産業 物品賃貸業	学術研究専門・ 技術サービス業	宿泊業 飲食サービス業	生活関連サービ ス業・娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス(他に分 類されない)
就業者	実数(万人)	140	259	373	219	341	892
	前年同月増減数	0	6	3	-6	-14	8
	前年同月増減率	0.0%	2.4%	0.8%	-2.7%	-3.9%	0.9%
雇用者	実数(万人)	124	201	317	166	317	862
	前年同月増減数	1	4	0	-4	-11	9
	前年同月増減率	0.8%	2.0%	0.0%	-2.4%	-3.4%	1.1%

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆ 正規の従業員数が 28 カ月ぶりに減少

雇用者数を正規、非正規別に見ると、正規の職員・従業員数は 3,554 万人（前年同月比 27 万人減）となり 2019 年 10 月以来 28 カ月ぶりに減少しました。非正規の職員・従業員数は前年同月と同じで 2,067 万人となりました。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
役員を除く雇用者数(万人)	5,648	5,652	5,656	5,649	5,658	5,694	5,698	5,685	5,681	5,679	5,675	5,684	5,620
正規の職員・従業員(万人)	3,581	3,589	3,592	3,600	3,587	3,607	3,626	3,614	3,611	3,597	3,577	3,575	3,554
構成比	63.4%	63.5%	63.5%	63.7%	63.4%	63.3%	63.6%	63.6%	63.6%	63.3%	63.0%	62.9%	63.2%
前年同月増減(万人)	44	38	64	15	31	23	25	55	58	34	1	12	-27
非正規の職員・従業員(万人)	2,067	2,063	2,064	2,049	2,072	2,087	2,073	2,071	2,070	2,082	2,098	2,109	2,067
構成比	36.6%	36.5%	36.5%	36.3%	36.6%	36.7%	36.4%	36.4%	36.7%	37.0%	37.0%	37.1%	36.8%
前年同月増減(万人)	-88	-102	-92	24	20	36	23	-6	-16	-38	-36	7	0

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆ 完全失業率が最も改善したのは 15 歳から 24 歳の男性と 55 歳から 64 歳の女性

男女別に完全失業率を見ると、男性は 0.1 ポイント前月よりも悪化し、女性は前月と同じでした。最も改善したのは 15 歳から 24 歳の男性と 55 歳から 64 歳の女性でともに前月よりも 0.4 ポイント改善しています。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	前月増減 (ポイント)
総数	185	-14	2.8%	0.1%
(男)	110	-7	3.0%	0.1%
(女)	75	-6	2.4%	0.0%
15歳～24歳	22	-5	4.8%	-0.4%
(男)	12	-2	5.4%	-0.4%
(女)	10	-3	4.1%	0.3%
25歳～34歳	44	-3	3.7%	0.5%
(男)	23	-4	3.5%	0.5%
(女)	21	1	3.9%	0.4%
35歳～44歳	33	2	2.7%	0.0%
(男)	20	0	3.1%	-0.1%
(女)	13	2	2.2%	-0.1%
45歳～54歳	37	-4	2.0%	0.2%
(男)	20	-2	2.0%	0.3%
(女)	17	-2	2.1%	0.0%
55歳～64歳	31	-4	2.6%	0.0%
(男)	21	1	2.9%	0.5%
(女)	10	-4	2.2%	-0.4%
65歳以上	18	1	2.0%	0.0%
(男)	14	1	—	—
(女)	4	0	—	—

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆勤め先や事業の都合による離職が6カ月連続で減少、自発的な離職も2カ月連続で減少
完全失業者数を求職理由別に見ると、勤め先や事業の都合による離職が前年同月比2万人減の36万人と6カ月連続で減少しました。また、自発的な離職者についても前年同月よりも3万人減少して69万人となり、2カ月連続の減少となりました。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	38	39	33	40	43	39	40	35	37	31	31	31	36
前年同月増減(万人)	18	18	10	10	8	-2	2	-4	-3	-14	-11	-9	-2
定年または雇用契約終了による離職(万人)	22	18	15	25	24	21	20	20	20	18	17	20	20
前年同月増減(万人)	6	3	-2	7	5	1	1	-2	-6	-7	-3	-2	-2
自発的な離職(自己都合)(万人)	72	68	71	76	80	77	72	78	75	75	73	65	69
前年同月増減(万人)	3	-1	0	5	7	5	-2	3	-4	-10	6	-6	-3
新たに求職(万人)	51	56	58	53	51	53	47	47	48	49	49	45	47
前年同月増減(万人)	14	17	12	1	-3	3	-1	-2	-1	5	1	-3	-4

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

(2) 全体の有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は前月より0.04ポイント上昇して1.20倍

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月より0.04ポイント上昇して1.20倍となりました。労働需給の先行指標である新規求人倍率は前月より0.14ポイント低下して2.16倍になっており、来月は需給バランスがやや緩和されることが推測されます。正社員の有効求人倍率は前月と同じ0.86倍となりました。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
有効求人倍率(倍)	1.10	1.09	1.10	1.09	1.09	1.13	1.15	1.14	1.16	1.15	1.15	1.16	1.20
新規求人倍率(倍)	2.03	1.88	1.99	1.82	2.09	2.08	1.98	1.97	2.10	2.08	2.13	2.30	2.16
正社員有効求人倍率(倍)	0.79	0.82	0.84	0.88	0.90	0.94	0.94	0.92	0.91	0.89	0.87	0.86	0.86

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月を0.14ポイント上回って1.93倍となり、7カ月連続で上昇しました。

◆有効求人倍率が最も上昇したのは前月に続いて生産工程の職業で前年同月を0.64ポイント上回って1.95倍となりました。10カ月連続の上昇となります。次いで建設・土木・測量技術者が同0.39ポイント上回って6.63倍となりました。

◆最も有効求人倍率が高いのは建築・土木・測量技術者の6.63倍、次いで建設・採掘の職業の5.34倍となっており、建設業関連専門職の人手不足が深刻な状況が続いています。

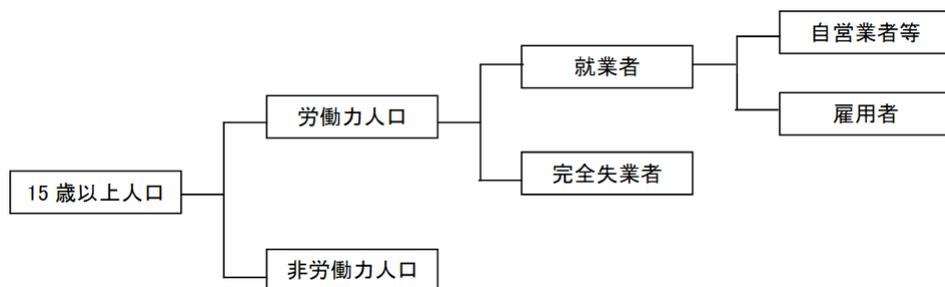
【ハローワークにおける職業別有効求人倍率（除くパート）の推移】

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月
職業計	1.05	1.05	1.03	0.98	0.99	1.03	1.06	1.07	1.08	1.10	1.13	1.18	1.17
前年同月差	-0.35	-0.29	-0.22	-0.14	-0.03	0.05	0.10	0.13	0.14	0.14	0.13	0.14	0.12
専門的・技術的職業	1.79	1.77	1.77	1.58	1.59	1.68	1.75	1.78	1.81	1.83	1.87	1.96	1.93
前年同月差	-0.53	-0.44	-0.29	-0.25	-0.14	-0.02	0.07	0.14	0.17	0.17	0.16	0.18	0.14
開発技術者	1.64	1.69	1.64	1.55	1.58	1.67	1.72	1.76	1.77	1.77	1.82	1.91	1.90
前年同月差	-0.65	-0.54	-0.49	-0.43	-0.34	-0.22	-0.10	0.07	0.13	0.18	0.25	0.31	0.26
建築・土木・測量技術者	6.24	6.35	6.02	5.49	5.50	5.76	6.15	6.21	6.25	6.33	6.46	6.70	6.63
前年同月差	-0.62	-0.30	-0.09	0.00	0.08	0.20	0.38	0.43	0.55	0.47	0.42	0.44	0.39
情報処理技術者	1.28	1.31	1.33	1.29	1.29	1.34	1.38	1.42	1.46	1.48	1.51	1.57	1.57
前年同月差	-1.02	-0.86	-0.75	-0.58	-0.37	-0.21	-0.09	0.06	0.17	0.22	0.24	0.28	0.29
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	2.92	2.90	2.82	2.49	2.55	2.62	2.62	2.55	2.62	2.11	2.72	2.82	2.89
前年同月差	-1.84	-1.61	-1.58	-1.32	-1.00	-0.61	-0.43	-0.29	-0.12	-0.66	-0.07	-0.03	-0.03
保健師、助産師、看護師	2.36	2.31	2.21	1.98	2.03	2.14	2.25	2.27	2.29	2.62	2.37	2.51	2.46
前年同月差	-0.33	-0.29	-0.24	-0.20	-0.09	0.02	0.18	0.24	0.25	0.52	0.17	0.16	0.10
医療技術者	2.82	2.83	2.69	2.47	2.49	2.68	2.79	2.84	2.89	2.88	2.93	3.07	3.03
前年同月差	-0.38	-0.27	-0.22	-0.06	0.17	0.39	0.45	0.49	0.46	0.36	0.29	0.33	0.21
その他の保健医療の職業	1.62	1.63	1.55	1.50	1.48	1.56	1.64	1.69	1.66	1.69	1.76	1.82	1.79
前年同月差	-0.70	-0.66	-0.59	-0.41	-0.25	-0.02	0.09	0.19	0.15	0.12	0.12	0.14	0.17
社会福祉専門の職業	3.34	3.10	2.92	2.62	2.70	2.92	3.07	3.13	3.20	3.23	3.30	3.45	3.32
前年同月差	-0.39	-0.26	-0.16	-0.11	-0.02	0.13	0.17	0.21	0.19	0.11	0.09	0.13	-0.02
美術家、デザイナー、写真家	0.19	0.19	0.20	0.19	0.18	0.19	0.18	0.18	0.19	0.19	0.19	0.20	0.20
前年同月差	-0.18	-0.17	-0.12	-0.07	-0.03	-0.01	-0.01	-0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
事務的職業	0.32	0.33	0.33	0.30	0.30	0.31	0.33	0.33	0.34	0.34	0.35	0.36	0.38
前年同月差	-0.15	-0.13	-0.10	-0.06	-0.02	0.00	0.03	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
販売の職業	1.49	1.49	1.46	1.40	1.41	1.47	1.49	1.50	1.50	1.52	1.57	1.64	1.65
前年同月差	-0.57	-0.62	-0.57	-0.39	-0.14	0.00	0.05	0.09	0.14	0.17	0.16	0.17	0.16
サービスの職業	2.13	2.06	1.98	1.91	1.96	2.02	2.11	2.11	2.11	2.17	2.31	2.45	2.40
前年同月差	-0.98	-0.96	-0.83	-0.54	-0.16	0.05	0.15	0.16	0.17	0.17	0.22	0.26	0.27
生産工程の職業	1.31	1.40	1.41	1.43	1.48	1.59	1.64	1.69	1.74	1.79	1.84	1.92	1.95
前年同月差	-0.25	-0.14	-0.06	0.07	0.28	0.50	0.60	0.68	0.68	0.68	0.66	0.66	0.64
輸送・機械運転の職業	1.88	1.89	1.86	1.81	1.83	1.87	1.87	1.85	1.85	1.89	1.95	2.04	2.00
前年同月差	-0.80	-0.69	-0.52	-0.29	-0.06	0.10	0.13	0.14	0.12	0.11	0.11	0.14	0.12
建設・採掘の職業	5.53	5.58	5.33	5.10	5.18	5.37	5.42	5.28	5.32	5.54	5.72	5.76	5.34
前年同月差	-0.04	0.12	0.11	-0.02	0.02	0.11	0.05	-0.07	-0.05	0.05	0.04	0.00	-0.19

出典：厚生労働省：一般職業紹介状況より作成

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数（倍）

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数（倍）

* 「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)

■このレポートに関する問合せ■

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階
ヒューマンリソシア株式会社 建設HR編集部 Mail:hrsouken@athuman.com